

チームスタッフ、関係各位

GBC実行委員会

会長 芳賀 裕一郎

第44回 ワールドスポーツ旗争奪

GBC

(GAKUDOU BASEBALL CLASSIC IN SAGAMIHARA)

開催のお知らせ

学童野球の現状

学童野球は90年代にピークを迎え、以降年々チーム数と選手が減少した中で2020年からのコロナ化を経て、さらに学童野球を取り巻く環境は厳しくなっています。

この状況から数年後にはチームが存続しないのではないかと懸念する指導者も少なくないのではないのでしょうか？これまでの相模学童野球大会も含めほとんどの少年野球大会はトーナメント戦です。毎試合負けられない戦いが続くと子供たちの育成という観点から懸念する面があるかもしれません。またチームの人数不足や低学年を含めないとチーム構成できない等の理由で野球の醍醐味やかつ喜びを知らないまま卒団していく野球少年が一定数存在している現実があります。

今年から中学校の部活は地域移行がスタートする等、学童野球の次の中学野球の環境変化も起こっています。

その様な中、昨年のWBCでの日本チームの活躍、慶応高校の夏の甲子園での躍進は新しいチームスポーツの流れを示唆していると感じています。

そこで40数年間この地で、学童大会を開催してきた者として、この環境変化に対応し、子どもたちにとってどのような大会が魅力的なのか考えてみたときに新しい提案をしていきたいと思えます。

相模学童野球大会の変容について

・今まで43回積み重ねた大会名称「ワールドスポーツ旗争奪相模学童野球大会」を「ワールドスポーツ旗争奪GAKUDOU BASEBALL CLASSIC IN SAGAMIHARA」以下GBCと称します。

・リーグ戦を追加します。リーグ戦という形で、一定期間を通して控え選手の経験やレベルアップを図ることに重きを置くことで、トーナメント戦では味わえない機会を創出します。

・中学で野球を続ける選手を増やすことを目的に、野球の喜びを感じてもらえる機会を増やす事を目的に、合同チームや、レンタル移籍の編成も歓迎します。

・価値観が多様化している現代社会において、今までの常識を疑うことはもちろんのこと、選手たちにとってより良い大会とは何かを問い続け、トライ&エラー&リトライを恐れない大会を行います。

大会概要

5月～10月までに予選リーグ戦、10月末から11月にかけて決勝トーナメント戦を行います。

予選リーグ戦

4グループ(1グループ6～8チーム)のリーグ戦(自主対戦方式)をします。もし総参加チームが24チームを超えた場合は総当たりではないリーグ戦(スイス式リーグ戦)を採用します。

・各リーグ戦上位チームが、決勝トーナメントに進出します。

・参加選手は小学生で高学年での編成を希望します。登録選手は15名です。選手の登録、抹消は、本部、対戦リーググループへ速やかに連絡をお願いいたします。

・合同チーム、選手が今大会のみ移籍するレンタル移籍も認めます。(別ユニホームは認めますが、番号は重ならない事)

・基本的に9人+(打つのみ)1人で10人打線で行います。

・ベンチ入り選手をできるだけ試合に出場できるようにリエントリー制の導入(同イニングでのリエントリーは不可また、リエントリーの際には前の打順となる)致します。

・ベンチに入れるスタッフは8名まで。スコアラー、MVP評価者(※詳細は後程)を置くこと。給水係等安全管理、衛生管理に注力すること。

・チャレンジ精神の育成を心掛けた声掛けの奨励。また、選手の自主性の育成を目指しノーサイン制の導入への挑戦を奨励します

・試合展開のスピード化を目指しテンポラリーランナーの導入(キャッチャーの選手が2アウト後ランナーに出た場合キャッチャーの選手の前の打者がピンチランナーに出る事)必須事項になります。

参加費について

リーグ戦 参加費 各チーム6000円(試合球チーム出し)

支払い方法 締め切りまでにワールドスポーツに現金にてお支払いください。

リーグ戦表彰について

毎試合ごとに、各チームよりMVPの賞を1人に贈る。評価者はベンチ入り8名のスタッフでお願いいたします。(大会よりステッカーを事前にお渡しします。)ホームページにて表彰者を発表します。(ファーストネームのみ)

MVPテーマ

1試合目「あいさつ」

2試合目「整理整頓」

3試合目「全力疾走」

4試合目「コーチャー」

5試合目「チームメイトへの声掛け、応援」

野球に対する取り組みの姿勢等を向上させるために上記テーマにしました。

通常選手を評価する「打撃力」「守備力」「走力」「投球力」「モチベーション」「リーダーシップ」などあると思いますが、上記の観点にご対応頂きたいと思います。

・ホームラン賞(☆のステッカーをプレゼント)

リーグ戦 に対するご協力について

- ・リーグごとにライングループを立ち上げますので、チーム代表者2名でご参加ください。
- ・グラウンド、審判の手配(できるだけ公認審判員を用意すること)
- ・イニングスコア、投手の投球数、投球イニング、失点、選手の打席数、打数、安打数、ホームラン数を両チームのスコアラーと確認してスプレッドシートで共有すること。
- ・選手の登録、抹消、番号変更は速やかに本部、グループメンバーへ周知すること。
- ・各月グラウンド取得が難しい場合、1面大会で確保します。本部へお申込み下さい。

5月25日(土)8:00～17:00 三栗山A・B面(1面として使用)

費用:1チーム500円(前日までにワールドスポーツへ支払う事。)

注意事項:Pプレート、塁ベースは双方のチームで出し合う事。

08:30～10:00 第一試合

10:30～12:00 第二試合

12:30～14:00 第三試合

14:30～16:00 第四試合

6月29日(土)8:00～17:00 スポーツ広場昭和橋A面

費用:1チーム500円(前日までにワールドスポーツへ支払う事。)

注意事項:Pプレート、塁ベースは双方のチームで出し合う事。

08:30～10:00 第一試合

10:30～12:00 第二試合

12:30～14:00 第三試合

14:30～16:00 第四試合

今後、グラウンド取得次第、随時お知らせいたします。

決勝トーナメント戦(ひばり球場予定)

各グループ上位2チームによる8チームでのトーナメント戦

10月27日、11月3日、11月4日予備日11月10日 ※4月の末日まで大会の確認

10月27日

08:40～10:10 準々決勝第一試合

10:20～11:50 準々決勝第二試合

12:00～13:30 準々決勝第三試合

13:40～15:10 準々決勝第四試合

11月3日

08:40～10:10 準決勝第一試合

10:20～11:50 準決勝第二試合

11月4日

08:40～10:10 エキジビションマッチ

10:20～11:50 三位決定戦

12:00～12:40 スピードガンコンテスト

12:50～14:20 決勝戦

14:30～15:30 ベースランニング競争

15:40～16:10 閉会式

表彰について

最高殊勲選手賞、最優秀選手賞、優秀選手賞、敢闘賞、ベスト行進賞、ベースランニング賞、ベストスピード賞、ベスト4監督賞、ホームラン賞

すべての表彰は閉会式の中で行います。

参加費について

決勝トーナメント(参加チームによるが各グループ上位2チーム合計8チーム)

大会費:6000円(試合球大会出し)

日程予定

大会説明会

日程 2024年2月4日(日)

内容

2部構成で行います。

1部は、小中軟式野球指導者の親睦と交流を目的に「少年野球指導者交流研究会」と題して皆さんの日頃の指導の疑問に思っている事であったり、指導のコツを相模原市中体連軟式野球専門部強化育成担当の上溝中学野球部顧問の中坪氏を招き上溝中学校グラウンドで行います。

また、チームに入っていない5～12歳の男女を対象にした、毎週日曜日の午後に野球教室を開催します。2月中旬からスタートします。そのご案内も併せて行います。

2部は、上溝中音楽室をお借りしてGBCのリーグ戦、トーナメント戦についてご説明します。

スケジュール

場所 上溝中学校 グラウンド 8:00受付8:30～10:30(雨天は体育館もしくは格技場)

第一部【指導者交流研究会】

対象:チームに関わる方、次世代指導者の参加も歓迎します。

服装:運動ができる服装

テーマ「選手が明日もここで野球をしたいと思われるチームを作る事を中学校教諭と一緒に考えましょう！」

第二部【GBC説明会】

対象:チーム代表者その他

場所:上溝中音楽室 10:40～12:00

内容:GBCの大会開催説明、質疑応答

GBC参加締切 3月10日(日)

GBC抽選会 4月20日予定(土)詳細は後日

GBCナイター開会式 5月18日(土)17:30開始

開会式

17:40～18:00入場行進、開式のことば、会長挨拶、来賓あいさつ、選手宣誓

18:10～19:10:全チームによる野球クイズ大会

19:15解散

雨天は翌日に予定します。